

みんなの笑顔 おばこから

Obako

7

2026年 vol.340
令和8年7月

JA秋田おばこ



特集 第28回通常総代会

- まちかどニュース 8
- キラリ★スマイル～美郷町エリア～ 10
- あぐりスクールレポート 17

トマト生産者の高橋さん(紹介は2ページ)



一笑懸命

大仙市神宮寺 高橋 麗香さん(54歳)

プロフィール

中国・吉林省出身。平成16年、国際結婚を機に来日。令和4年に就農し、高糖度が特徴のトマト「りんか409」を栽培しています。トマト部会の一員として高品質なトマトづくりに励む傍ら、しゅしゅえつとまるしえにも出荷し、地域に根差した農業に取り組んでいます。



一玉一玉丁寧に選果する高橋さん

未経験からの挑戦

大仙市神宮寺地区でトマトを生産する高橋麗香さん。ハウス3棟(約300坪)で、しっかりとした肉質と口の中ですりけるような食感、高糖度でコクのある食味が特徴の品種「りんか409」を栽培し、「安心・安全」を信条に高品質なトマトづくりに励んでいます。

結婚後、高橋さんは子育てをしながらい工場勤務を続けていましたが夫が病気を患い、在宅での看病が必要になったことから退職。家族との時間を大切にしながら働ける仕事を考え、農業の道を選びました。しかし、農業は未経験。知識も技術もない状態からのスタートでした。就農に向けて基礎から学ぼうと、令和3年に大仙市新規就農者研修施設でトマト栽培技術や病害虫対策、販売や経営などを学びました。そして翌4年、ハウスを構え、本格的にトマト栽培をスタートさせました。

努力が実った一玉

就農1年目は決して順風満帆ではありませんでした。7月の猛暑による高温障害、土壌細菌が起因した青枯病が発生し、思うような栽培ができませんでした。「温度管理や防除の難し

さに苦戦して、うまく育たなかったんです」と当時を振り返ります。それでも、生き残った株を一つ一つ丁寧に管理しながら、県の農業振興普及課やJAの指導員の助言を受け、温度管理や追肥のタイミング、防除を徹底し高品質なトマトの収穫に繋がりました。同年10月に大仙市で開催された種苗交換会に出品したトマトは高く評価され、見事1等賞の秋田県知事賞を受賞。「丁寧に管理したトマトが認められてうれしかったです」と笑顔を見せます。収穫作業は毎朝4時から始まり、気温が上がる前に収穫を終え、一つ一つの果実を丁寧に確認。出荷に向けた選別作業は夫の協力を得ながら進めています。トマト部会の出荷規格を忠実に守り、品質のそろったトマトを安定して出荷することを心掛けています。その積み重ねが評価され、令和7年度トマト部会実績検討会では反収部門で優れた実績で表彰。また令和7年度JA秋田おばこ園芸生産者大会では奨励賞を受賞しました。

「トマトづくりは子育てと同じ。毎日様子をみて、小さな変化を見逃さないことが大切」と話す高橋さん。最も大切にしてるのは土づくりです。「いいトマトは、いい土から生まれる」。秋には堆肥を施し、次の作に向けて土を育てています。「トマト栽培は農業そのもの。毎年気象条件が違うので、同じように管理しても同じ結果にはなりません。そこが難しくもあり、面白いところです」と話します。

思いを込めて育てる

また、毎日の気温や生育状況、作業内容は欠かさず作業日誌に記録しています。「去年はどうだったか、暑い時期にはどんな管理をしたか。記録を見返しながら、その年の気象条件に合わせて管理方法を考えています」と話す高橋さん。こうした日々の積み重ねが実を結び、令和7年度の出荷実績は重量11,000kgを達成しました。

未経験からの挑戦は決して平坦ではありませんでしたが、その一歩一歩が確かな技術となり、真つ赤に実る一玉一玉へと結実しました。これからは、家族の支えと地域への感謝を胸に、日々の変化に向き合いながら、トマトとともに歩み続けます。

収穫作業の様子



特集

将来にわたる持続可能な経営基盤の確立に努める 第28回通常総代会へ



JAは6月25日、第28回通常総代会を大仙市大曲市民会館で開催しました。総代定数501人に対し、実出席者327人、書面出席152人の合計479人が出席。第28年度事業報告や剰余金処分案、役員を選任などを審議し、全議案が承認・可決されました。

第28回通常総代会 提出議案

報告事項

- 1 第28年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びにみのり監査法人の監査報告及び監事の監査報告について

議案

- 第1号議案 第28年度事業報告等及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 役員を選任について
- 第3号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金支給の承認について
- 第4号議案 金融共済店舗の再編について
附帯決議

もくじ

特集

将来にわたる持続可能な経営基盤の確立に努める
第28回通常総代会

一笑懸命
大仙市神宮寺 高橋 麗香さん

まちかどNews
ピックアップ

キラリ☆スマイル
美郷町エリアへ

ドクターの健康クリニック

農業技術情報

営農情報

あぐりスクール開校!

JAからのお知らせ

みんなの広場
おたより/クロスワードパズル

おばこインフォメーション

20 19 18 17 16 12 11 10 8 2 3

開会にあたり齊藤武志組合長は、「令和7年度の地域農業を取り巻く環境は、令和の米騒動と称されるお米の需給逼迫に始まり、米価が高値で推移した一方で、不安定な世界情勢に端を発した生産資材価格や燃油等の生産コストの高騰、管内においては相次ぐ自然災害の影響を受けるなど、大変厳しい一年となりました。そのような中においても、組合員の皆さまには、適切な栽培管理と徹底した品質管理により、良質な農畜産物の安定供給にご尽力いただきました。改めて、深く感謝申し上げます。」と話しました。



▲あいさつする齊藤組合長

「協同組合の価値提供を支える強いJJAづくり」の実現に向け、各事業に取り組んでまいりました。現在、地域においては、農業従事者の高齢化や担い手不足といった構造的課題が一層深刻化しており、今後ますます農村地域における経済活力の維持、向上への対策が重要となっております。これらの人口減少と労働力不足に伴う影響は、当JJAにおいても例外ではなく、同様の問題に直面しております。こうした社会構造の変化のなかにも、地域の金融インフラを持続させるため、慎重に検討を重ねてまいりましたが、経営資源を集中し体制を強固にすることが地域への責任であるとして判断し、本日第4号議案として金融店舗再編案を上程させていただきました。今後とも、時代の変化に的確に対応しながら



▲議長を務めた鈴木氏(左)と副議長を務めた篠原氏



会場の様子

ら、経営資源の最適配分と収益力の強化を図るとともに、生産者の所得確保と地域農業の持続的発展に向け、持続可能な経営基盤の確立に努めてまいります。」とあいさつしました。

議長には中仙地区総代の鈴木耕悦氏、副議長には大曲地区総代の篠原清氏が選任され議事を進行。提出された4議案と附帯決議を審議し、すべて原案どおりに承認・可決されました。

2法人・5個人に優績表彰

総代会では、JJAの発展に顕著な功績があり、他の模範であると認められた優績組合員等の表彰を行いました。優績農家功労表彰として2法人・1個人、長期共済優績表彰に3個人、高額出資優績表彰に1個人が選ばれ、表彰状と記念品が授与されました。



▲当日出席の受賞者の皆さま

優績表彰 (敬称略)

●優績農家功労表彰

米穀部門
農事組合法人
九升田ファーム (西仙北)

表彰理由

平成25年に設立。若い役員が多く最新の技術を積極的に導入するなど営農に対する意識が高い。令和7年の水稲作付けは47.1haであったが、疎植(37株栽培)を行い低コスト化及び省力化を実践しているほか、令和8年から「ゆめおぼこ」を「つぶぞろい」へ品種変更するなど、高温対策への取組みも早い。また、大豆も19.6ha作付けし、積極的に堆肥を投入し毎年安定的な収量を確保している。防除に関してはドローンをフル活用し、スマート農業と省力化栽培を実践し地域のけん引役となっている。

園芸部門
高橋 康子 (中仙)

表彰理由

平成19年に集落営農で枝豆栽培を開始し、令和3年から個人経営に移行。現在は3haで栽培し早生品種から晩生品種まで計画的に生産と出荷を行っているほか、長年積み上げてきた栽培技術を活かし平均反収350kg以上の安定した収穫量を維持し管内上位の生産実績を誇る。また、平成30年からJJA秋田おぼこ枝豆部会の役員を務め、積極的に生産振興に取り組むなど生産者をけん引している。

畜産部門
草摺畜産 株式会社 (中仙)

表彰理由

令和元年に同社を設立。和牛繁殖50頭で事業をスタートさせ、令和2年度畜産クラスター事業を活用して更に50頭繁殖牛舎を増築し、現在は繁殖牛110頭、子牛86頭の規模で経営。繁殖については受精卵を活用した高能力牛生産に努め、県内外の購買者の高い評価が取引価格にも反映されているほか、青年農業者として積極的にフロンティア研修生を受け入れ、若い農業者育成にも貢献している。また、令和7年は80haのWCS(内、乾田直播50ha)、草地70haを取扱い耕畜連携強化に取り組むなど、地域をけん引している。

●長期共済優績表彰

藤田 孝正 (大曲)
鎌田 俊龍 (大曲)
小松 亥佐夫 (大曲)

●高額出資優績表彰

判田 勝補 (大曲)

新役員紹介

理事



理事
草雄 喜勝
(中仙地区)



常務理事
田村 優
(学識経験)



常務理事
佐藤 正治
(学識経験)



常務理事
長谷川 正
(学識経験)



代表理事専務
田口 耕成
(西仙北地区)



代表理事副組合長
藤田 義弘
(中仙地区)



理事
原 喜孝
(仙北地区)



理事
佐藤 久
(仙南地区)



理事
佐々木 桂一
(西仙北地区)



理事
伊藤 孝清
(大曲地区)



理事
小玉 均
(角館地区)



理事
中野 和幸
(大曲地区)



理事
伊藤 満
(大曲地区)



理事
門脇 晃幸
(西木地区)



理事
高橋 元司
(南外地区)



理事
高橋 光芳
(太田地区)



理事
熊谷 弘幸
(千畑地区)



理事
高階 佳津子
(女性枠)



理事
田口 勝教
(六郷地区)



理事
竹原 まゆみ
(女性枠)



理事
佐々木 和明
(田沢湖地区)



理事
加藤 久則
(協和地区)



理事
佐藤 啓子
(女性枠)

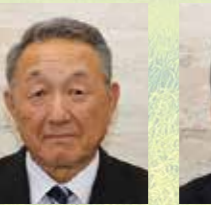


理事
鈴木 重忠
(神岡地区)

監事



常勤監事
高橋 幸毅
(学識経験)



監事
雲雀 昭彦
(仙北市【角館・西木・田沢湖】)



監事
佐藤 和則
(大仙市【協和・西仙北・神岡・南外】)



監事
伝農 和比古
(大仙市【仙北・中仙・太田】)



監事
佐藤 義徳
(員外)



監事
熊谷 求
(美郷町【千畑・仙南・六郷】)



代表監事
加藤 伸一
(大仙市【大曲】)



代表理事組合長
齊藤 武志
(千畑地区)

**農家所得向上・農業生産拡大に向け、
地域活性化という原点を忘れず、
目標達成へ挑戦を継続**

日頃より、JA秋田おぼこへの温かいご理解とご支援をいただいていること、また、地域の豊かな自然を守り、日々の農作業に励んでおられる組合員の皆様に、深く感謝申し上げます。

去る令和8年6月25日に開催されました第28回通常総代会におきましては、すべての議案を原案どおりご承認いただき、誠にありがとうございます。同総代会における役員選任の決議並びにその後の理事会におきまして、引き続き代表理事組合長を務めさせていただくこととなりました。その責任の重さに身の引き締まる思いですが、新たな体制のもと、役員が一丸となって掲げた目標の達成に向けて全力で取り組み、皆様の

ご期待と信頼に応えられるよう精一杯努めてまいります。

現在、農業者の高齢化や担い手不足、生産資材価格の高騰、農畜産物の消費低迷など、農家経営を圧迫する課題が山積しております。この難局を皆様と共に乗り越え、地域農業の未来を守るため、当JAは組合員の皆様の営農と暮らしを全力で支えてまいります。「秋田おぼこ米」のブランド力を高め、秋田県産米をけん引する「サキホコシ」の生産拡大と販売強化を進めるとともに、生産コストの低減や、きめ細やかな営農経営指導体制の充実もしっかりと取り組んでまいります。

また、将来にわたり安定した経営基盤を築き、質の高いサー

ビスを提供し続けるための改革も進めてまいります。購買事業におきましては、本年3月1日より株式会社コメリとの協業を本格的に開始いたしました。店舗再編とコメリとの協業による利便性の向上は、組合員の皆様の生産性向上に寄与し、より便利で使いやすい店舗づくりへの確かな一歩になると確信しております。

さらに、本総代会でご承認いただきました信用事業における「金融共済店舗の再編」の実施に向けて、着実に取り組んでまいります。これらすべて、時代が変わる中でも、将来にわたって皆様に必要なサービスを提供してまいります。これからの前向きな歩みです。これからも皆様

との対話を大切にしながら、丁寧なご説明と円滑な移行に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当JAは、これからも「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」、そして「地域の活性化」という原点を忘れることなく、役員一丸となってすべての目標達成に向けて挑戦を続けてまいります。いつも皆様のすぐそばに寄り添い、共に歩む組織であり続けることをお約束いたします。

組合員の皆様ならびにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新体制発足にあたってのご挨拶とさせていただきます。



▲生育状況を説明する仙北地域振興局の担当者(左)

ぶどう
おぼこ発 **ぶどう栽培講習会
開花期前後の管理を確認**

JAは6月4日、大仙市と仙北市で「シャインマスカット」の栽培技術講習会を開催しました。仙北地域振興局の担当者が講師を務め、生育状況や今後の管理について説明。担当者は、日当たりの確保や薬剤の付着向上、枝折れ防止につながる新梢の誘引の重要性を強調。開花前の摘心やジベレリン処理時の注意点について確認しました。

さらに、果実の初期肥大を促し、仕上げ摘粒作業を効率よく進めるため、開花期前後の作業スケジュールを確認。併せて、品質向上に向けて開花期前後の病害虫防除を徹底するよう呼びかけました。



▲JA職員(左から2番目)とともに出荷規格を確認する参加者

トマト
おぼこ発 **トマト出荷目揃会
高温対策と品質管理を確認**

トマト部会は6月23日、出荷目揃会を大仙市で開催しました。市場情勢や出荷規格の確認、今後の管理などを各担当者が説明しました。JA担当者は収穫適期を色で判断する際は、部会統一の判定表を参考に等級ごとに定められた形状や花落ち、裂果などの品質点検項目を徹底し、高品質なトマトの出荷を求めました。また、仙北地域振興局の担当者は、樹勢に応じた追肥やかん水管理に加え、換気や遮光などによる高温対策の重要性を説明し、夏場の安定出荷に向けた管理の徹底を呼びかけました。



▲最優秀賞受賞の喜びを分かち合う伊藤さんご夫妻

畜産
おぼこ発 **第20回畜産共進会「枝肉の部」
伊藤則夫さんが
最優秀賞を受賞**

大仙・仙北・美郷畜産共進会運営協議会は6月10日、第20回大仙・仙北・美郷畜産共進会「枝肉の部」を秋田市の(株)秋田県食肉流通公社で開催しました。管内の2法人と4個人が計11頭の黒毛和牛を出品し、伊藤則夫さん(西木)が最優秀賞を受賞。サシがきめ細かく均一に入り、肉色や脂肪の質にも優れ、バランスの良い仕上がりがなどが選考理由に挙げられました。

同協議会は7月1日に、肉用牛・乳用牛・家禽・家兎の部を開催しました。当日の様子は8月号で紹介します。



▲生育を確認する参加者

稲作
おぼこ発 **サキホコレ現地栽培講習会
中干しのタイミングなどを確認**

サキホコレ専門部会は、6月22日と23日、現地栽培講習会を管内4会場で開催しました。仙北地域振興局やJA営農指導員が講師を務め、有効茎決定期の水管理や中干しのポイントを説明しました。

担当者は、目標茎数360本～380本を確保したら中干しを開始するように説明。過剰な茎数を抑え、有効茎歩合の高い稲資を目指すように呼びかけました。



▲齊藤組合長から寄付金を受け取る小原会長(右)

地域
おぼこ発 **地元スポーツ少年団へ寄付金を贈呈
フットサル全国大会での
躍進に期待**

7月1日、大曲レッドファイヤーズ保護者会長の小原秀和さんが来組し、齊藤武志組合長が全国大会へ出場する同チームを激励しました。同チームは、「JFAパーモントカップ第36回全日本U-12フットサル大会」秋田県予選で優勝し、8月に開催される全国大会への出場を決定。さらに、「EXILE CUP 2026 東北大会」でも優勝を果たし、東北代表として9月開催の全国大会に出場します。

齊藤組合長は、選手たちのさらなる活躍を願い寄付金を贈呈。全国大会での選手たちの躍進に期待を込め、エールを送りました。



▲感謝状贈呈式の様子

共済
おぼこ発 **共済代理店との連携を強化
令和8年度共済代理店会議**

JAは6月15日共済代理店会議を大仙市で開き、代理店代表者やJA役員など50人が出席。令和7年度に自動車・自賠責共済の取り扱いに顕著な成績のあった代理店20社(自賠責部門14社、自動車部門6社)に感謝状を贈呈しました。会議では自動車・自賠責共済普及拡大運動実施要項について説明。JAと共済代理店の連携を更に強化し組合員や利用者との信頼関係を築いていく事を確認しました。



▲生育状況を確認する参加者

りんどう
おぼこ発 **りんどうほ場巡回
今後の栽培管理を確認**

りんどう専門部会は6月17日、大仙市東部エリアと美郷町エリアの部会員ほ場8カ所を巡回しました。部会員や種苗メーカーなど6人が参加。生育状況を確認しながら部会員同士の意見交換や各ほ場の生育を比較しました。仙北地域振興局の担当者は「しなの早生」「しなの1.5」の平坦部の樹勢の強いほ場では出蕾が早い傾向から、適期出荷に向けて遮熱資材を活用した高温対策の重要性を説明。また、今後の管理として、水不足による生育停滞を防ぐための通路かん水の実施や、病害虫防除の徹底を呼びかけました。



▲出荷規格について確認する参加者

そらまめ
おぼこ発 **そらまめ出荷目揃会
本格出荷へ出荷規格を確認**

そらまめ部会は6月5日、大仙市で統一出荷目揃会を開催しました。部会員や市場担当者など50人が参加し、出荷規格や市場情勢、収穫に向けた栽培管理について確認しました。市場担当者は、「秋田おぼこのそらまめは高品質で量販店からの需要が高いです。販売を頑張りますので、たくさんの出荷をお願いします」と話し、今後の販売に期待を寄せました。

また、仙北地域振興局の担当者は収穫に向けた管理について説明し、「収穫開始は例年より早い見込みです。早めに病害虫防除を徹底し、高品質なそらまめの出荷につなげましょう」と呼びかけました。



キラリスマイル 美郷町エリア

趣味は…

毎朝、大好きなJAZZを聴きながらコーヒーを飲み、さまざまな音色を楽しむ時間を大切にしています。

好きな食べ物は…

毎朝欠かさず食べる納豆です。

健康の秘訣は…

毎日5,000歩を目標に散歩を続けています。

今後の目標は…

米作りと鉢植えて育てている桃の木から実を収穫することです。

音楽のある暮らしが元気の源です!



たかばし しゅんいち 高橋 俊一さん(73歳) 美郷町金沢西根

性格は? 慎重で恥ずかしがりやです。

お気に入り? アンパンマンのおまごど遊びや、絵本を見ることがお気に入りです。

チャームポイントは? 凛々しい眉毛です



美郷町 金沢西根 佐藤 想空ちゃん(2歳1か月) 令和6年5月24日生まれ 陵さん・舞美さんの長男

我が家のニューフェイス

名前の由来は? 豊かな想像力を育み、空のように自由な心でのびのびと成長してほしいと願い名付けました。

色々なことに挑戦して、たくさん遊んで、たくさん笑ってね。

ママ・パパより

イチ押し! カンタンレシピ

トマトと卵のさっぱりスープ



ごま油の風味が広がり、暑い季節でも食べやすいスープです。

◆材料(3人分)

- ・トマト(大) …………… 1個
- ・ねぎ …………… 適量
- ・水 …………… 500cc
- ・鶏がらスープの素 …………… 大さじ1
- ・お酢 …………… 大さじ1
- ・ごま油 …………… 大さじ1

◆つくり方

- ① トマトは湯むきし、食べやすい大きさに切る。
- ② 卵は溶きほぐしておく。
- ③ ねぎは小口切りにする。
- ④ 鍋に①を入れ、中火でかやくいため、その後水を入れる。
- ⑤ ④に鶏がらスープの素とお酢を加えてひと煮立ちさせ、中火にして溶き卵をゆっくり回し入れる。卵がふんわり固まったら火を止める。
- ⑥ ⑤にごま油を加えて軽く混ぜ、器に盛り付けてねぎを散らしたら完成。



美郷町エリア女性部 鎌田 和子さん 大阪 栄子さん



ドクターの健康クリニック

知っておきたい「全身麻酔」のホント

今月のドクター



大曲厚生医療センター 麻酔科 医師 武田 晴香 先生

皆さま、こんにちは。今年4月から大曲厚生医療センターに赴任しました武田晴香と申します。

Q1 認知症があると、術後に混乱すると聞きましたが……

A. 一時的な「術後せん妄」が起こることがありますが、対策は可能です。手術後、場所がわからなくなったり、興奮したりすることを「術後せん妄」と言います。特に元々認知症がある方は、手術という大きな環境変化に脳が対応しきれず、この症状が出やすい傾向にあります。これは「認知症が進んだのではなく、一時的な脳のバニック状態です。私たちはあらかじめリスクを予測し、お薬の調整や、できるだけ早く普段の生活リズムに戻せるようなケアを計画して手術に臨みます。

Q2 他に気をつけるべき準備は?

A. ①安全のために「絶飲食」のルールを守りましょう。胃の中に食べ物があると、麻酔中に逆流して肺炎を起す危険があります。②血液をサラサラにする薬、サプリメントなどは事前に止める必要があるため、お薬手帳の提示は必須です。③ぐらついている歯の有無は、呼吸の管を入れる際の事故を防ぐために重要です。④タバコは肺炎などの呼吸器合併症や傷の治りの遅れなどさまざまな悪影響があります。喫煙されている方は少なくとも手術

Q3 手術後、ものすごく傷が痛いのは?

A. 傷の痛みが最小限になるよう、私たちは術式に応じて手術中から鎮痛薬を使ったり、硬膜外麻酔(背中から痛み止めの管を入れる注射や末梢神経ブロック(神経の周りなどに局所麻酔薬を注射)などの区域麻酔を行ったりしま

Q4 全身麻酔って、どんな状態なの?

A. 麻酔科医が「眠り」と「全身の状態」を常に管理している状態です。全身麻酔は、薬を使って一時的に「意識がなく、痛みも感じない眠り」を作ります。手術中は、麻酔科医がずっとそばに付き添い、血圧や心拍数、酸素の状態を秒単位でチェックしています。いわば、手術という航海を支える「副操縦士」として、安全な眠りの深さを常にコントロールしているのです。

す。術式によっては点滴や硬膜外からのお薬が使える場合もあります。当院では「術後疼痛管理計画」を設けており、鎮痛薬やリハビリなどの面から術後の痛みを軽減できるような体制を整えております。痛い時は我慢せずにお近くのスタッフにお伝えください。

最後の 現代の麻酔は非常に緻密に管理されており、高齢の方や持病のある方でも安全に受けられるよう進化しています。不安なことは隠さず、麻酔科医に何でもご相談ください。心身ともに万全の準備を整え、一緒に手術を乗り越えていきましょう。



イラスト: AI NANO BANANAで作成

稲作

生育概ね順調 ただしほ場間差大きい
稲体にあわせた管理で夏を乗り切る

生育概況

6月25日現在、草丈は34.6cm、茎数は407本/m²、葉数は43.4、葉数は9.0葉となっています。

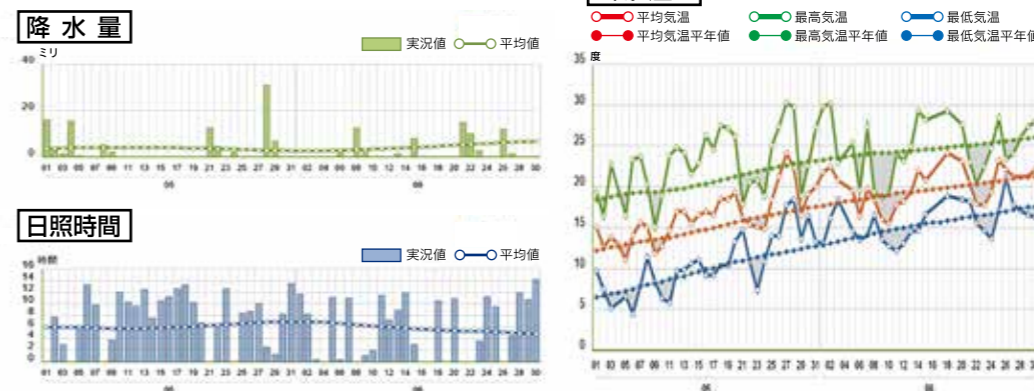
6月中旬以降、気温の日較差が大きな日が続いたことで分げつの発生は促進されたと考えられます。また、田植えが遅かった地点では茎数が少ない傾向となっており、茎数の確保状況はほ場間差が大きい状況です。

あきたこまち定点調査結果(6/25)

仙北地域振興局農業振興普及課数値
あきたこまち10地点の平均

	草丈(cm)	茎数(本/m ²)	SPAD値	葉数(葉)
本年値	34.6	407	43.4	9.0葉
平年比	96%	101%	98%	+0.4葉
前年比	84%	109%	96%	+0.3葉

令和8年5～6月気象経過(大曲アメダス)



今月の栽培技術留意点

生育診断と穂肥

自身のほ場の稲がどのように生長しているのか確認してください。生育診断を基にして、倒伏に警戒をしながら、高温登熟を乗り切れる体力を持たせます。

雑草対策は斑点米対策

雑草があるほ場にはカメムシが多く潜んでいます。徹底除草で密度を減らし、薬剤防除で対策をします。

高温対策

天気予報を確認しながら、肥培管理と水管理を。地域で協力して用水を使いましょう。

安全作業の再確認

慣れた場所でも気を緩めず、細心の注意を払って作業をします。熱中症にも注意をしてください。

NOSAI から 農業者の経営努力で避けられない収入減少も加入で一安心! 収入保険

例えば... 自然災害で減収、取引先の倒産、市場価格が下落、病気で収穫不能

※詳しくはNOSAI秋田県南支所農産課 TEL.0187-66-9112

令和9年新規加入受付中

今年もいまます！斑点米カメムシ類

秋田県病害虫防除所より、6月30日に発表された令和8年度農作物病害虫発生予察情報第3号によると、斑点米カメムシ類(第一世代)の発生量はやや多いと発表されています。

元々のカメムシの発生量や、ほ場内外の雑草が多いと、出穂後に吸汁被害を発生させるカメムシが多くなります。斑点米が多すぎると高性能な色彩選別機でも1回で取り除ききれず、数回実施することで肌ズレ等の品質低下となってしまう。

耕種的防除(畦畔草刈り等)と薬剤防除を組み合わせて①カメムシ発生密度を減らす、②適期に薬剤防除、③場合によって追加防除で斑点米減少、歩留まりアップを狙いましょう。ノビエやホタルイ等カヤツリグサ科雑草が多いと、斑点米カメムシ類をほ場内に誘引する原因となります。雑草が残っている場合は後期除草剤で徹底除草をしてください。

R8農作物病害虫発生予察情報 第3号(7月予報)より抜粋

害虫名	発生時期	発生量(予報)
斑点米カメムシ類(第2世代)	早い	やや多い
アカスジカスミカメ	早い	平年並
アカヒゲホソミドリカスミカメ	早い	多い

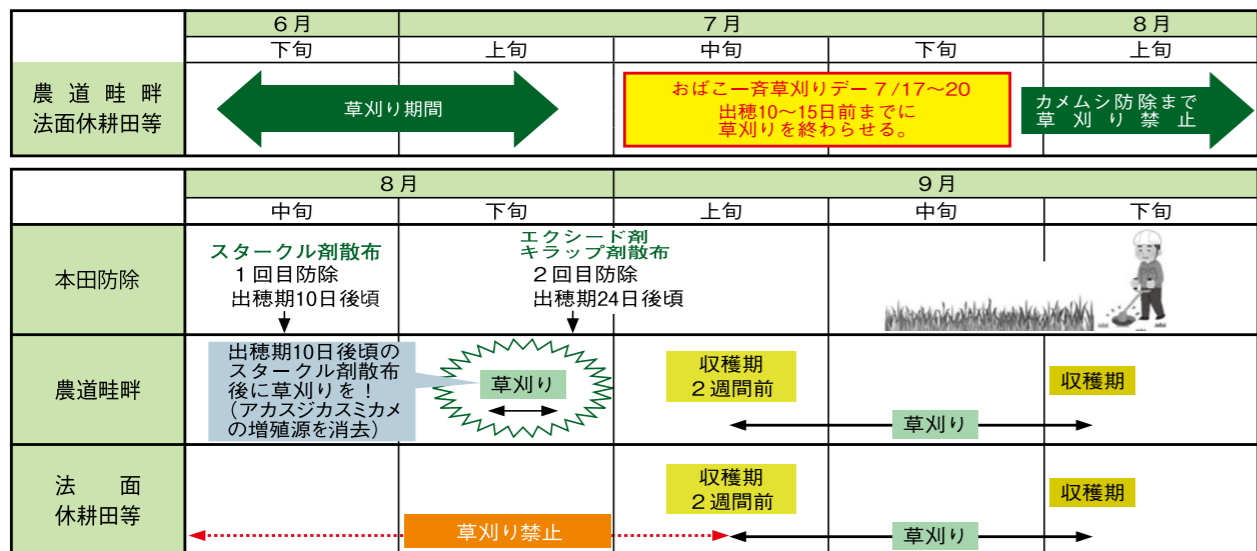


アカスジカスミカメ
成虫で4.6～6mm。背側中央部に紅色の条がある。ノビエ、ホタルイ等カヤツリグサ科雑草の穂に産卵する。イネにはほとんど産卵しない。飛翔性あり。

防除概要

- ①出穂期10日後頃に薬剤防除(1回目)を行います。
 - ②薬剤防除(1回目)後、7日後までに畦畔や農道の草刈りを実施し、カメムシの増殖源となる雑草を除去します。
 - ③その後、稲の収穫2週間前まで草刈りは禁止です。
 - ④薬剤防除(2回目)を実施する場合は、出穂期24日後頃とします。
 - ⑤法面や休耕田などで薬剤防除をしない雑草地は、稲の出穂15～10日前までに草刈りを実施し、その後、収穫2週間前までは草刈りを行います。
- ※通常の防除は出穂期10日後頃の1回散布を基本としますが、今後の発生予察情報に留意しながら必要に応じて追加防除を検討します。

水田周辺の草刈り時期



斑点米カメムシ類 防除薬剤

散布時期	薬剤名	希釈倍率/散布量 (10a当たり)	適正使用基準	
			使用時期	使用回数
出穂期10日後頃	スタークル粉剤DL	3kg	収穫7日前まで	3回以内
	スタークル液剤10	1,000倍/60～150ℓ		
追加防除 出穂期24日後頃	エクシード粉剤DL	3kg	収穫14日前まで	2回以内
	エクシードフロアブル	2,000倍/60～150ℓ		
	キラップ粉剤DL	3kg		
	キラップフロアブル	2,000倍/150ℓ		

また、散布時はドリフト(飛散)に注意して使用してください。

また、散布時はドリフト(飛散)に注意して使用してください。

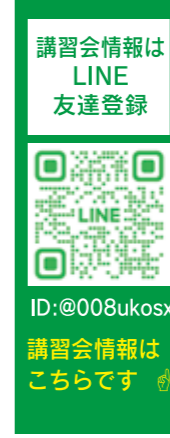
また、散布時はドリフト(飛散)に注意して使用してください。

園芸

新規園芸作物
生産者募集中

各品目(部会)の栽培講習会へ参加してみませんか!

JAでは、新規で園芸品目に取り組まれる方を随時募集しています。今後、各品目の栽培講習会等の日程を公式LINEで配信します。講習会や目揃会へ参加して、園芸品目の出荷を目指しましょう!



講習会参加方法

- ① LINEの友達追加で、右記の二次元バーコード又はIDから公式LINEに友達登録をお願いします。公式LINE名は「JA秋田おばこ園芸講習会情報」です。
- ② 登録すると各品目(部会)の講習会等の日程が随時送付されます。
- ③ 興味のある品目の講習会等がありましたら、開催日の前日まで右下の連絡先(営農指導課または園芸振興拠点センター)へ参加申込みをお願いします。

お気に入りのページを点線に沿って切り取り、保管してください。

EINOU INFORMATION

あぐりスクール
レポート

今回は6月に行われた田植え体験とJA全農秋田の担当者などが講師を務め、田んぼやその周辺に生息する生き物を観察する生き物調査の様子をご紹介します。

みんなで協力して
植えたよ!



田植え体験

仙北市 生保内小学校



田植え楽しい!

四ツ屋小学校

ハルジオンは茎の断面が空洞になっているんだよ



田んぼの
生きもの調査



太田東小学校

生保内小学校

キュウリグサはきゅうりの香りがするんだよ



おたまじゃくし、たくさん捕まえるぞー

次回は10月号で稲刈りの様子をお伝えします。お楽しみに!!

一般野菜生産者向け
農薬防除について

①病害虫防除をしましょう
害虫による被害が増えます。状況に応じて農薬の散布をしてください。

◇病害虫に使用する農薬 (参考)

農薬名	主な対象害虫	使用品目
トアロー水和剤CT	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ類	『野菜類』登録
ゼンターリ顆粒水和剤		
サンクリスタル乳剤	アブラムシ類、ハダニ類、うどんこ病	

園芸品目
ほ場巡視会の
実施について

新たに園芸品目を始めたい農業者を応援するため、8月下旬に優良生産者のほ場を見学する「園芸ほ場巡視会」を開催予定です。詳細は8月号でお知らせします。

②殺菌消毒をしましょう
雨の影響により、べと病等が増える時期です。早めの防除で対処しましょう。

◇殺菌に使用する農薬 (参考)

農薬名	主な対象病害	使用品目
Zボルドー	べと病、軟腐病	『野菜類』登録
カリグリーン	うどんこ病、さび病、灰色かび病	
ハーモメイト水溶剤		

※記載した農薬は、2026年7月1日更新
※農薬を使用する際は、対象品目・使用時期・使用倍率の確認をお願いします。

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

令和8年6月16日
〈単位:頭・円 価格:税込〉

販売額
上位5頭

品種	性別	成立頭数	平均価格	キロ単価
黒	雌	31	790,261	2,491
〃	去勢	65	873,417	2,529
合計		96	846,565	2,517

性別	価格	エリア名	父	母の父	母の祖父	体重	日齢
去勢	1,269,400	大仙市東部	百合白清2	北美津久	美国桜	375	295
去勢	1,116,500	大仙市東部	福之姫	諒太郎	安福久	377	270
去勢	1,059,300	大仙市東部	貴隼桜	福之姫	百合茂	375	294
去勢	1,041,700	大仙市東部	福勝鶴	耕富士	安福久	382	281
去勢	1,014,200	仙北市	関平照	福之姫	勝忠平	405	274

畜産

お問い合わせ先
畜産課
0187-56-2131

暑熱対策のお願い

連日厳しい暑さが続いており、牛たちにも大きな負担となっています。牛の健康と生乳の品質を守るため、次の対策を必ず実施してください。

暑さに負けない飼養管理のポイント

牛の状態を良く観察する。異常を察知したらすぐに獣医へ連絡しましょう。
良質な粗飼料、冷たくきれいな水を給与。飼槽内残飼は捨てましょう。水は常にきれいな水を給与してください。
畜舎の風通しを良くする。風を妨げる戸やカーテンを開ける等工夫しましょう。
散水・扇風機等の活用。牛舎周りと可能なら屋根にも散水しましょう。

【乳牛】暑い時期が続くと体力が低下し病気等への抵抗力が減り、乳房炎になりやすくなります。併せて体細胞数が増加する傾向があります。その結果、乳質検査で異常が見つかる場合もありますので、暑熱対策を万全に暑い時期を乗り越え、良質な生乳を出荷しましょう。

【和牛】乳牛と同様に、暑い時期の管理は非常に大切で、特に子牛は暑さによって食欲低下、体温調節の負担から免疫低下を引き起こし、重症化するリスクがありますので暑熱対策をして、元気な子牛を市場に出荷しましょう。
牛は寒さには強くても暑さには敵いませんので、暑熱対策の重要性を再確認してください。

令和8年度 おばこライスターミナル 秋季期間作業員 募集

- 募集受付期間 令和8年7月21日(火)～令和8年8月28日(金)
- 応募方法 ライスターミナルまで電話連絡をお願いします。
- 選考方法 (1)面接による(履歴書を持参してください) ※フォークリフトの有資格者は資格証を持参してください。(2)面接場所「おばこライスターミナル」内 住所:秋田県大仙市四ツ屋字切上10番地
- 募集内容 (1)雇用期間 令和8年9月上旬～令和8年10月末頃 (2)勤務場所 「おばこライスターミナル」および指定作業場所 (3)勤務時間 午前8時～午後5時まで(時給) ※時間外労働、変則交代有り (4)休日 日曜日(原則) (5)通勤手当 支給なし (6)作業内容・賃金 下表による

作業内容	雇用人数	時給	勤務時間	備考
荷受事務	4名	1,031円	8:00～17:00	パソコン操作 ※時間外労働あり
分析事務	3名	1,031円		データ管理事務、パソコン操作 ※時間外労働あり
一般事務	15名	1,031円		荷受作業など ※時間外労働、変則交代あり
	5名	1,031円		下見検査補助、資材管理など ※時間外労働、変則交代あり
フォークリフト	7名	1,431円		【要資格】荷受等フォークリフトによる荷の積み下ろし ※時間外労働、変則交代あり

【お問合せ】おばこライスターミナル(担当:高橋、鈴木)
TEL.0187-66-2188

6 月号「あくりスクール開校」の記事を拜見し、とても懐かしい気持ちになりました。自然の中で農業に触れ、実際に体験しながら学べる機会はとても貴重だと感じます。(大仙市北橋岡 Oさん)

角 館・西木の両店舗が6月末で閉店し、さらに他8店舗も10月末に閉店予定であることを知りました。店舗統廃合は寂しく感じますが、代替サービスの案内が分かりやすく掲載されていて、今後の利用方法を理解することができました。(仙北市角館町園田 Kさん)

おたよしお待ちしています

出題/ニコリ

1	5	7	13	20
2		8	11	18
3	6		15	21
4		9	16	19
		10		

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?正解者の中から抽選で10名の方に左下の賞品をプレゼントいたします。

応募方法

応募専用フォームからご応募いただくか、①答え ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥JAまたは本誌について一言を明記し、ハガキかFAXにてご応募ください。

※二次元バーコードを読み取り、携帯電話からも応募できます。

●あて先/〒014-0017大仙市佐野町5-5 JA秋田おばこ総務課
https://ja-obako.or.jp/contact/contact-crossword
FAX:0187-86-0911

●締切/7月28日(火)当日必着

※同姓同名の場合もございます。当選者には品物を発送いたしますのでご了承ください。
※ご提供いただいた個人情報は、クロスワードパズル以外の目的には使用しません。
※いただいたコメントは、広報誌「Obako」に掲載させていただくことがあります。

今月のプレゼント

しゅしゅまる激辛ほだっこ飯の素

ご飯のお供やおにぎりの具材、お茶漬けなど幅広く楽しめるしゅしゅまる激辛ほだっこ飯の素をプレゼント!

ヨコのカギ

- 令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
- 髪に結わえるもの
- タンズや机などのこと
- ギターは電気信号で音を奏でます
- 8月15日は——記念日。平和を祈念します
- 初対面の人に——紹介をした
- ハンバーグに入れるタマネギの切り方
- 多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
- 炒った大豆をひいたもの
- 分度器で測ります
- 納豆が引くもの

タテのカギ

- 飛行機が飛び立つこと
- 田んぼでグログロ鳴きます
- 土地の広さをあらわす単位のひとつ
- シャヤマツと——が降り注ぐ
- ハールともいいます
- ヒヨコのための栄養が豊富な部分
- 小銭入れに入れます
- パイモの仲間
- 北海道と青森を結ぶ——トンネル
- 野球の出場メンバーのこと
- 金つちで打ち込みます
- 嘘から出た——

6月号の答え 正解は「ミナミカゼ」でした。

Aコープ冷やし中華めんと天ぷら粉のセットをプレゼント!

当選者発表

藤原 晴美さん(大仙市南外)	伊藤 徳治さん(仙北市西木町門屋)
山形 正浩さん(大仙市川目)	原 真由美さん(大仙市板見内)
小松 護さん(大仙市松倉)	藤谷 勉さん(大仙市太田町太田)
斉藤 秀夫さん(大仙市神宮寺)	菊地 マリさん(仙北市角館町園田)

応募総数138通(うち正解135通)

JA秋田おばこ 購買店舗再編について

～より高度なサービスの提供 & 人材育成の強化～

令和8年3月25日の臨時総代会にて承認された「中期3か年事業計画書(変更)」に基づき、15の購買店舗を5つのエリア購買店舗に統廃合します。

1 エリア別店舗統廃合のご案内

大仙市中央エリア	大仙市西部エリア	大仙市東部エリア	仙北市エリア	美郷町エリア
大曲購買店舗 従来のまま営業継続	R8.10.30 閉店 協和店舗 神岡店舗 南外店舗 西仙北購買店舗	R8.10.30 閉店 中仙店舗 仙北店舗 R8.11.1 新リニューアル! 太田購買店舗(東部配送センター内) ★営業・購買・配送の総合施設へ!	R8.6.30 閉店 角館店舗 西木店舗 R8.7.1 統合スタート! 田沢湖購買店舗	R8.10.30 閉店 畑屋店舗 仙南店舗 六郷店舗 R8.11.1 統合スタート! 千畑購買店舗

2 統廃合後も安心! 6つの代替サービス

- 営業資材の予約率向上: 相談会の開催や特別価格の設定で資材確保をサポート! R8.10より「えいのうポータル」で受注開始!
- 出向く営業指導の強化: 指導員が「御用聞き」となり、営業指導をしながらその場で資材注文! スマホ操作もお手頃!
- えいのうポータルの運用: スマホやパソコンから簡単資材注文 & 請求書確認ができます! 登録手続きは、営業センターにて丁寧にお手伝いいたします! 【予定】精算書(R8.11頃)や米穀通知書(R9～)もスマホで見られるようになります!
- 中央配送センターの店舗化: R8.11.1より、貸越専用の肥料・農業店舗として稼働します。未収口座がある方限定
- 電話一本配達サービスの強化: 電話一本で自宅までお届け! 送料は無料! 午前10時までの注文 → 当日午後にお届け 午後3時までの注文 → 翌営業日の午前中にお届け 午後3時以降の注文 → 翌営業日の午後にお届け
- コメリとの協業: 管内6店舗のコメリで、JAの肥料や農薬、畜産資材が購入できます! JA店舗の営業時間外や、「あと一つ足りない」という時に便利!

●ご不明な点はお気軽に営業センターまでお問い合わせください。

重要なお知らせ 「えいのうポータル」ご登録と機能拡充のお願い

～令和8年3月から運用中! さらに便利に、ペーパーレス化が進みます～

公共料金やクレジットカード決済のペーパーレス化に伴い、個人情報の漏洩防止、請求書発行・郵送コストの削減、そして皆さまの利便性向上のため、スマホやパソコンで簡単に操作できる「えいのうポータル」を導入しています。皆さまの営業活動をさらに便利にするため、今後も順次機能を追加してまいります。対象の皆さまは、お早めにご登録をお願いします。

「えいのうポータル」機能拡張 & 移行スケジュール

1 運用中のサービス	2 移行期間のお問い合わせ	3 今後の機能拡張スケジュール(ロードマップ)
<ul style="list-style-type: none"> 営業資材の注文(当用版) 令和8年3月10日から運用中 請求書の閲覧 令和8年4月6日から開始 	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年9月供給分まで移行期間として、これまでどおり紙の「購買資金取引通知書兼ご請求明細書」を発行いたします。 この期間中(令和8年9月まで)に、必ず「えいのうポータル」への移行手続き(初期登録)をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年10月～ 予約注文機能の開始 資材や肥料などの予約注文が、ポータル上でいつでも可能に! 令和8年11月～(予定) 開業と畜産の精算書閲覧機能の開始 開業作物および畜産物の精算書をオンラインで閲覧・ダウンロード! 令和9年～(予定) 米穀の通知書閲覧機能の開始 米穀に関する各種通知書のオンライン閲覧を予定!

「えいのうポータル」の簡単利用者登録方法

対象となる「購買店舗」「予約店舗」「購買未収金」のご利用者各位には、別途通知を郵送しております。

- QRコードからアクセス: お届けした通知に記載の「QRコード」をスマホ等のカメラで読み取り、「えいのうポータル」へアクセスします。
- ID/パスワードの入力: 通知に記載の「仮パスワード」を入力してログインします。
- 本パスワードの設定: ご自身で決めた「本パスワード(仮でないもの)」を設定します。
- 完了! これで、資材の注文や請求書の閲覧がいつでも可能になります。

登録にご不安がある方へ 営業センターにて、スタッフが利用者登録のお手伝いをいたします。郵送された「通知」をお持ちのうえ、お気軽にご来店ください。

「えいのうポータル」を使うメリット

- いつでもどこでも確認可能: スマホやタブレットから、24時間いつでも営業情報や取引状況にアクセスできます。
- ペーパーレス化の推進: 紙の書類を保管する手間がなくなり、紛失のリスクも防げます。
- 業務の効率化: 注文から精算書・通知書の確認までがワンストップで完了し、事務作業の時間を大幅に削減できます。

お問い合わせ・ご相談窓口: 不明な点やご質問がございましたら、お近くの営業センターまでお問い合わせください。

農業資材の価格改定と安定供給に関するお知らせ

～組合員の皆様へ: 現在の情勢と品目別の見直しについて～

長引く中東地帯情勢の影響 → 為替(円安)、原油、原糖、ナフサの高騰 → 製造コストや輸送コストが値上がり

JAとしての決意

資材の「数量確保」と「安定供給」に全力を尽くしています。

主要品目別の対応状況

品目	今後の対応・見直し	改定幅(目安)
① 肥料	在庫がなくなり次第、値上げを行っています。	5%～15%
② 包装・保温資材	在庫がなくなり次第、値上げを行っています。	5%～40%
③ 農薬	来年1月まで値上げの予定はありません。	0%(据え置き)

組合員の皆様へご理解とご協力をお願いします。仕入れコストの上昇に伴い、資材価格の改定を行っております。何卒事情をご理解のうえ、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。今後も、世界情勢や仕入れ価格の動向について、継続して情報を発信していきます。

お問い合わせ先: *お問い合わせはお近くの営業センターまで*

しゅしゅまる お盆ごちそうメニュー ご予約受付中!

特製オードブル



- 特製海老マヨネーズ
- 野菜練り天
- 柚子胡椒風味
- 鰯のレモンベッパ焼
- 手羽先のスパイス煮
- 牛蒡たたき
- うなぎ柳川真丈
- 明太ポテトスティック
- シャールー焼売
- 甘海老唐揚げ
- 紅茶鴨三食巻
- 豚たん炭火焼
- わらびもち(抹茶・きな粉)

4~5人前 5,500円(税込)

フライ革命



- 鶏の唐揚げ
- いも天
- カレー春巻
- ぼてと餅
- ミニアメリカンドッグ
- えだまめちぎり揚げ
- 豚ロース串カツ
- ポムピンポテト

2~3人前 2,500円(税込)

しゅしゅまる焼きそば



2~3人前 1,000円(税込)

※写真はイメージです。入荷状況等により内容が変更になる場合があります。

お申込み締切日 令和8年 8/7(金)

お引渡し日 8/13(木) 11時・13時・14時のいずれか(お申込み時にご選択ください)

お引渡し場所 しゅしゅえつとまるしえ レストラン入り口 お支払いは商品受け取り時にお願いします。

【ご注文・お問い合わせ先】しゅしゅえつとまるしえ 0187-73-5194

8/13(木)は、15時閉店です

口腔がん無料検診のお知らせ



口の中のしこりや、なかなか治らない口内炎、舌の違和感などの症状はありませんか。お口の健康は、全身の健康にもつながります。この機会にぜひ、お口の状態をチェックしてみませんか。ご予約は不要です。お気軽にご相談ください。

- 日時 令和8年7月25日(土) 午前10時~午後4時 ※正午~午後2時は昼休憩
- 会場 大曲厚生医療センター 玄関ホール
- 内容 口腔がんの無料検診 ※詳しい診察、治療、投薬は行いません。

お問い合わせ 大曲厚生医療センター TEL:0187-63-2111

理事会だより

- 第5回理事会
開催日 令和8年6月25日(木)
議案 第1号 代表理事組合長の選任
第2号 常勤理事体制
第3号 代表理事副組合長及び代表理事専務の選任
第4号 常務理事の選任
第5号 専務理事・常務理事の順位及び担当
第6号 県連理事等(大曲厚生医療センター運営委員会含む。)の推薦
第7号 地区担当理事の選任
第8号 子会社及び出資会社等の役員推薦
第9号 理事(代表理事・常勤を除く。)の順位
第10号 特定理事の選任
第11号 総務・金融共済・営農経済委員会の委員構成
- 第6回理事会
開催日 令和8年6月26日(金)
議案 第1号 県への業務報告書の提出
第2号 令和7年度決算監事監査意見書に対する回答

- 第3号 退任理事に対する退職慰労金の支給
第4号 令和8年度理事の報酬
第5号 欠番
第6号 欠番
第7号 固定資産の取得
第8号 施主代行者一般競争入札公告の実施
第9号 固定資産の処分
第10号 職制規程の改正

監事会だより

- 第5回監事会
開催日 令和8年6月3日(水)
議案 第1号 みのり監査法人の再任
第2号 みのり監査法人の報酬等に関する同意
第3号 令和7年度監査報告書
- 第6回監事会
開催日 令和8年6月10日(水)
議案 第1号 JAバンク基本方針に基づく財務に関する報告(財務モニタリング)

- 第7回監事会
開催日 令和8年6月25日(木)
議案 第1号 代表監事の選任
第2号 常勤監事の選任
第3号 員外監事の選任
第4号 監事の順位
第5号 子会社の役員(監査役)推薦
第6号 特定監事の選任
第7号 農協政治連盟秋田おばこ支部監査委員の選任
第8号 令和8年度監事報酬の決定
第9号 退任監事に対する退職慰労金の支給

7月の行事予定

- 14日 子牛市場
- 27日 理事会



概況

(令和8年6月末)

貯金	156,506百万円
貸出金	35,541百万円
出資金	6,784百万円
組合員数(正)	17,530人
(准)	7,692人
組合員戸数(正)	13,936戸
(准)	5,146戸

広報担当のつ・ぶ・や・き

今月の一笑懸命。「未経験だからこそ、人一倍学び、人一倍手をかける」。そんな高橋麗香さんの姿がとても印象的でした。病害や猛暑に苦しみながらも、一つ一つの課題に真摯に向き合い、記録を重ね、仲間から学び続ける姿勢には、農業への強い覚悟とひたむきさを感じました。取材中、「トマトづくりは子育てと一緒に」と話す高橋さんの表情は、とても優しく、トマト一玉一玉に愛情を注いでいることが伝わってきました。真っ赤に実るトマトには、家族への思いと、支えてくれる地域への感謝、そして諦めずに挑戦を続けてきた努力が詰まっています。これからも高橋さんが育てるおいしいトマトと、その挑戦を応援していきます。